【開講日】令和 2 年 5 月31日（日）　　千代田サテライト教室

仏教・宗教

千代田
0206005b

【連続講座】今に息づく仏教と文化　第九弾

仏教の宗派間の論争を考える

――狂言・落語の〈宗論〉を通じて――

受講料（振込額）	1,500円　※【連続講座】「今に息づく仏教と文化　第九弾」全 7 講座お申込みの場合10,000円				
必携テキスト	―――				
講座概要	曜　日	日曜日			日　程
	時　間	13：00～14：30			
	回　数	全 1 回	定　員	50名	5 月 31 日
	開講場所	千代田サテライト教室			
講　師	本学教授・本学能楽資料センター長　**三浦 裕子**（みうら ひろこ）				
	東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。 著書に『能・狂言の音楽入門』、『初めての能・狂言』（共著）、『面からたどる能楽百一番』など。				
内　容	「宗論」とは、宗派間の教義上の優劣などを論争するものです。天正７年（1579）、織田信長が行わせた浄土宗と法華宗との安土宗論が歴史上、とくに有名なものと言えます。 この宗論を扱った演劇に〈宗論〉という作品があります。そこでも安土宗論と同様、浄土宗と法華宗の僧侶が宗論を闘わせます。この狂言に基づく落語に益田太郎冠者（1875 ～ 1953。貴族院議員）作の〈宗論〉があります。ここでは仏教とキリスト教の教義を論じる宗論となっています。 本講義では、狂言と落語の作品〈宗論〉を通じて、狂言と落語が何を描こうとしたのかを探ります。また、益田太郎冠者がなぜ落語の〈宗論〉を書いたのか、その背景も考えてみたいと思います。なお、益田太郎冠者という人物の本名は益田太郎で、「太郎冠者」というのは狂言の代表的なキャラクターです。この名前の由来についても検討したいと思います。				

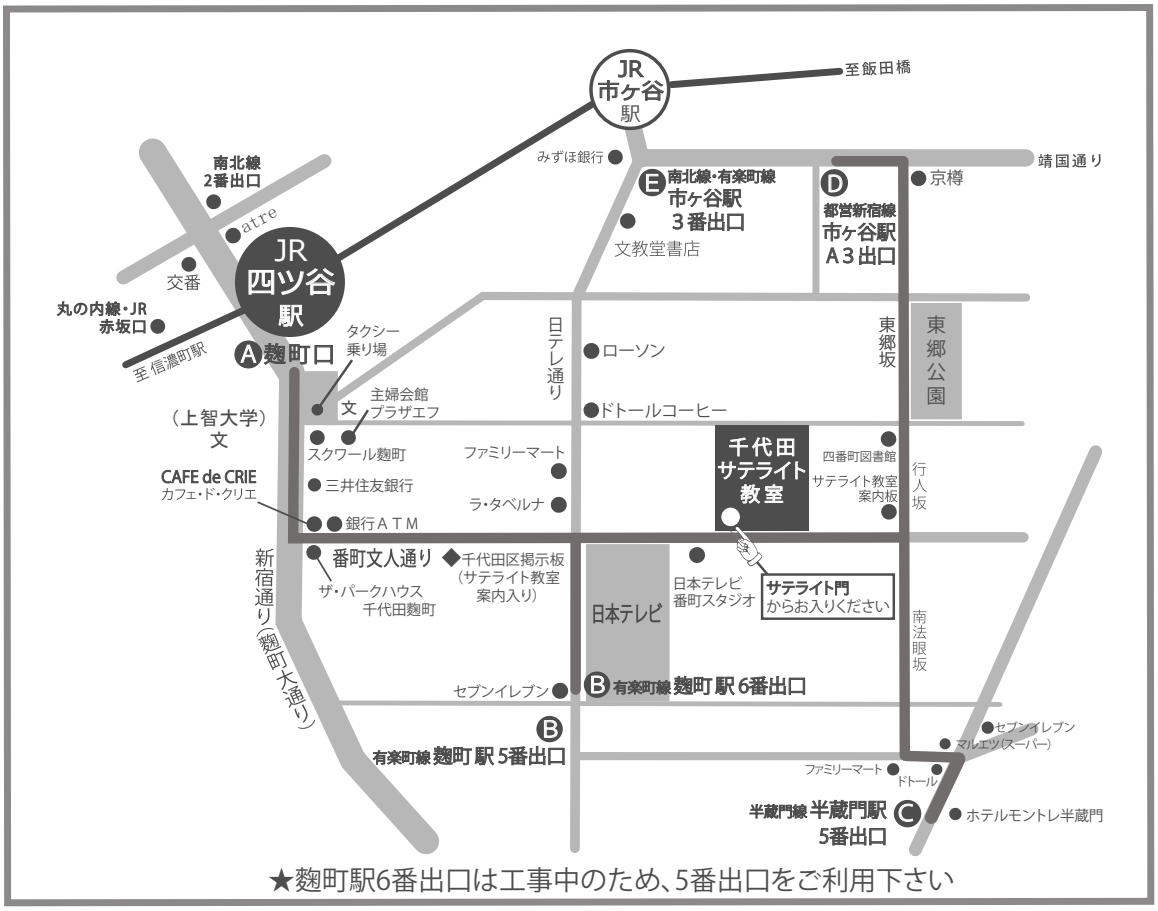
世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

武蔵野大学
Musashino University

お問い合わせ　TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211
開室日：月 ～ 金曜日　9:30～18:00
：　土曜日　9:30～15:30（祝日を除く）
武蔵野大学 地域交流推進室
〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学
■千代田サテライト教室■

武蔵野大学付属千代高等学院内（千代田区四番町11番地）



★麹町駅6番出口は工事中のため、5番出口をご利用下さい

最寄駅のご案内

■四ツ谷駅から

Ⓐ JR中央線・総武線 麹町口　より 徒歩10分

Ⓐ 東京メトロ　丸ノ内線　JR口から麹町口より 徒歩9分

■麹町駅から

Ⓑ 東京メトロ　有楽町線　6番出口より 徒歩5分（駅階段多い）

■半蔵門駅から

Ⓒ 東京メトロ　半蔵門線　5番出口より 徒歩5分（緩やかな坂道あり）

■市ヶ谷駅から

JR 市ヶ谷駅より 徒歩10分

Ⓓ 都営新宿線 A3出口より 徒歩8分（緩やかな坂道あり）

Ⓔ 東京メトロ 南北線・有楽町線 3番出口より 徒歩9分

- 前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。
- 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- 講座当日の連絡先 090-3143-3762（受付時間：本講座の開始1時間前～講座終了まで）